



# 東っ子

《今年度 重点目標》  
豊かに伝え合い  
高めあう子どもの育成  
key word:相手意識と目的意識

## 「一日防災学校」～地域協働活動の取組～

校長 小林 真弓

令和6年の北海道教育委員会の教育行政執行方針の3つの重点政策に「地域と歩む持続可能な教育の実現」が打ち出され、子どもたちの安心・安全の確保に向けて、自然災害から命を守る「防災教育」の充実を図るとあります。また、富良野市教育行政執行方針でも「地域や関係機関と連携・協働し自然災害を想定した避難訓練などの実践的な取組により、児童生徒の主体的な意識を育む」とあります。



(富良野市防災アドバイザー 倉橋さん)

以上のような北海道と富良野市の方針を受け、東小では「一日防災学校」を9月24日に全校で取り組み、災害時の対応について児童の災害時対応の意識化を図りました。

1・2校時には、低学年が「スモーク体験」と「消火訓練」を実施しました。密室になる音楽室では、煙が充満し手を伸ばした先が見えない状態の中を、煙を吸わないよう姿勢を低くし、口と鼻をハンカチで塞いで出口から避難する体験を行いました。



(低学年：スモーク体験)

煙は上にたまるので、実際に煙を吸わないためにも低い姿勢は大事ということ子どもたちは実感できました。また、避難中のおしゃべりは煙を吸ってしまうこともわかり、子どもたちは真剣に訓練に臨みました。

消火訓練では、大声で火災を知らせしてから、消火器を使つて的をねらって放水する体験を全員が行うことができました。



(低学年：消火訓練)

3・4校時には、中学年が段ボールベッドと TENT を組み立て実際に体育館に配置する「避難所体験」を行いました。

東小は、地域の避難所に指定されています。様々な年齢の地域住民の皆さんが避難してきたとき、広い体育館のオープンな場所で始終生活し続けるのは、大変なストレスです。また、床に直接横たわるのは、体力の消耗となり、足腰の弱い高齢者にとって厳しい状況です。そこでプライベートを確保できる TENT に、段ボールベッドを用意する事は、避難所生活のストレスを少しでも緩和するために大切だと学びました。ただ、避難者全員に TENT とベッドを支給すると仮定した場合、受け入れ可能な数に限りが生じます。学校施設すべてをどう活用して避難者の生活を守るのかその時の子どもの学びを保障するため教室をどこまで避難者に提供できるのか、いろいろ考えなければならないことに気づきました。地域の方からは、簡易トイレがあつという間にいっぱいになり、衛生面をどう保つかも問題になるというご意見がありました。



(中学年：避難所体験)

この日、子どもたちには、自宅に持ち帰って食べるよう、避難所で配られるレトルト食（缶入りパン、白米、筍ご飯、味噌汁等）が配られました。



(非常用備蓄食 試食会)

このレトルト食をCS委員や地域の皆さんが家庭科室で試食しました。「思ったより食べられる味」という方もいれば「形は米だけど、味は米と思えない。」と感じた方や大部分を残す方もいました。高齢者は、食べ慣れない味のものを食べることにストレスを感じますし、食べる量が少なくなると体力も落ちてきます。限られた条件のなかで、避難所の食事をいかにおいしく提供できるかも考えていかなければならないことも学びました。



5・6校時には、高学年がCS委員さんや地域の方と一緒に、「避難所運営ゲーム」を行いました。避難所(東小)で起きる数々の出来事に、避難所運営者の立場から対応していきました。防災アドバイザーさんから、「小さいお子さんのいる家族が4名来ました」「目の不自由な方が盲導犬と一緒に来ました」「ストーブが3台届きました」「トイレが汚れている」と苦情がきています」等の情報が伝えられると、高学年は運営者視点で人や物、場所の割振りを話し合いました。避難所運営者の視点を持つことで、実際に避難所生活を送る時に、気を付けることや、協力できることを考えられることでしょう。



(高学年：避難所運営ゲーム「Doはぐ」)

防災・災害時の対応について、全校児童が地域の方と共に体験する活動を通して、主体的に様々な問題に気づき、どう解決したらいいかを考えるきっかけとなった学びの場となりました。

さらに、5年生の総合的な学習の時間では、地域防災アドバイザーの倉橋さんや、CS委員長の石田さん(消防士)と担任が防災教育のプログラムを共に作成し、実践するという地域協働のカリキュラムマネジメントを行い、子どもたちが地域の方と共に主体的に学んでいます。11月の未来づくりフォーラムで発表する予定です。



## 【10月の行事予定】



日	曜	行事予定
1	火	Web-QU ALT 安全パトロール
2	水	4年:芸術家派遣事業
3	木	臨時休業(上川南部地区教育研究大会)
4	金	後期児童会①
7	月	学芸会特別時間割
8	火	ALT
10	木	ALT 朝会(認証式)
11	金	クラブ⑥(反省) 東中生職場体験
13	日	4年:富良野市演劇祭参加(振替22日)
15	火	ALT 就学時健診
17	木	ALT 学芸会児童公開日
19	土	学芸会
21	月	振替休業
22	火	ノーメディアデー 4年振替休業(13日分)
23	水	富良野市音楽発表会
25	金	朝会 諸費振替日
29	火	ALT 個人懇談① 6年:英検 ESG
30	水	個人懇談②
31	木	B日課 ALT 個人懇談③